

かさおか

発行所
天理教笠岡大教会

かさおか編集掛
笠岡市用之江377
郵便番号714-0066
(0865)
電話 66-1311
FAX 66-1314



雲ひとつ無い秋の空
(9月16日 大教会神苑で)

教祖130年祭に向かって

三年千日 さあ！ おたすけ
祈る 動く つなぐ





「八つのほこり」について

育成部 吉岡壽部長では8月21日、大教会8月月次祭後、会議室で「八つの埃り」をテーマによふぼく勉強会を開催、15人が参加した。今回のテーマについて吉岡貞彦講師(芦田川分教会長)は、おふ

よふぼく勉強会開催
テーマは「八つの埃り」
 8月月次祭後
育成部

8月21日、今月も夏休み中という事で少年会では大教会祭典終了後、「テッチヤンシアター」を開催させて頂きました。先月よりは少ない人数でしたが、それでも少年会員約40人と育成会員約20人が神殿に集まって下さいました。今回の担当は枝広美香お姉さんと藤井里奈お姉さんでした。

最初は「友よいつまでも」をみんなで歌い、二人のお姉さんの素敵な歌声が神殿に響きわたる中、引き続いてゲームを行い、一つ目は「震源地を探せ」で大勢の中で誰がこの動き・動作を始めたのか

**「テッチヤン
 シアター」開催**
 8月月次祭後
少年会

でさき・みかぐらうた・おさしづの三原典、また天理教教典等を参考に講義され、自らの体験を通しての思いも懇切に話された。受講者は熱心に受講した。

引き続き同テーマについての質疑応答、意見交換が行われ有意義に終講した。

を探しあてるゲームです。二つ目は「キヤッチゲーム」で桃太郎の歌の「た」を言ったら、となりの人の指をつまむというゲームです。子供達の無邪気に元気にはしゃぐ笑顔は神殿中がとても明るく心地よく感じました。今月は大変暑い日だったので、かき氷券を渡して解散しました。9月も21日が日曜日になっているので開催する予定にしています。

毎回、本当にわずかな時間ですが、委員みんな、少年会員達が少しでも喜んでくれたらいいなと思いつつ開催させて頂いています。大教会祭典の日には、子



「友よいつまでも」を合唱

<実行目標>人のたすかりを願ひましよう



おたすけ・お願いカード 集計：40,934枚

平成26年7月21日～8月20日

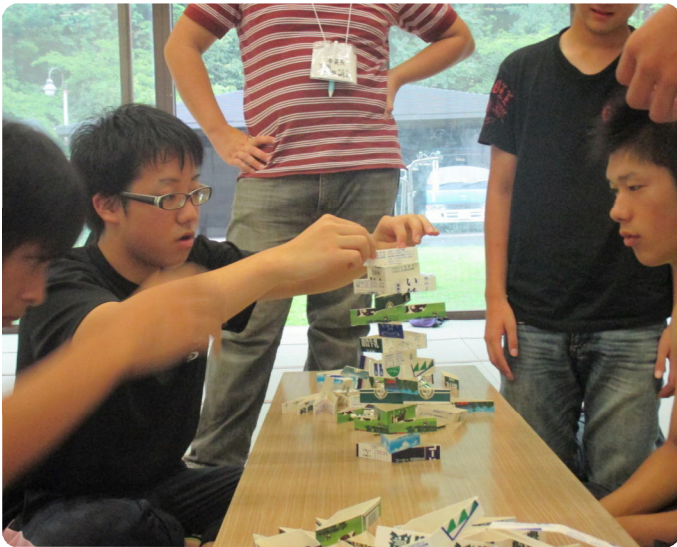
累計：410,156枚



台風12号が九州から北上した8月8日・9日、1泊2日の日程で大教会の英語講習会が吉備青少年の家で開催された。開催前にしっかりと理立てとお願いづつめをさせて頂いていたお陰か?心配された豪雨と暴風もゆつくりと台風が進んだため、雨の中ではあったが問題なく進めることが出来た。



「吉備青少年の家」にて ↗



親睦を深める室内ゲーム ↘

翌日は全員でお風呂を隅々まで丁寧に掃除。その後、上原委員長より青年会活動について話があった。続いて室内ミニゲーム大会を開催し、「ニュースポーツ」や「利きジュース対決」など様々な種目に挑戦した。参加者は、お互いの親睦を深めると共に、青年会員であるという自覚を高めた。

第72回英語講習会開催

8・8〜9 吉備青少年の家 海外部

供達がおうちの人と一緒に「大教会へ行こうよ」、「行きたいよ」と一回でも思ってくれたらいいなと願っています。皆さん、大教会で待つてまゝす。

(少年会委員 丸山哲子)

参加者22人、スタッフ13人の35人で和気あいあいと夫々の目的に合わせたクラスで、スタッフと参加者が趣向を凝らしながら授業を進めた。カナダのバンクーバーから来たゲストのモエ・ハットリさん(東愛部属、海外ふるさと寮勤務)は、小さい子供から学生までも一生懸命英語を話す姿に胸が熱くなったと話していた。ゲストは得意分野である歌を生かし、英語で「アナと雪の女王」を歌唱指導してくれ、参加者全員に貴重な思い出を残してくれた。(海外部長 上原志郎)

青年会笠岡分会(上原明勇委員長)では、8月15、16の両日大教会で『あらしとつりよう入門塾』を開催した。男子の高校生が参加対象となっているこの行事、親里管内の高校生や、学生生徒修養会を修了した高校生など9人が参加した。参加者は、まずパーベキューでお互いの懇親を深めた。その後、大教会長様から「陽気ぐらし」や「あらしとつりよう」についてのお話を頂き、参加者らは熱心に聴き入った。

あらしとつりよう入門塾開催 『青年会員の自覚を高め』 青年会

8・15〜16

青

野外練成会(キャンプ)開催

第17回 8・22〜24 大教会で

少年会

少年会笠岡団(武内正美団長)恒例のサマーキャンプが、笠岡大教会を会場に、8月22日から24日まで2泊3日の日程で開催されました。このキャンプは、火・水・風の親神様の御守護を肌を感じるとともに、たすけあいを実践し、そこに喜びと感謝を体得する、少年会員の育成を目的に、実施された行事です。

今年の夏の天気は、安定せず、連日の雨、時には集中豪雨、雷。キャンプをするには、難しい状況でした。22日朝、豪雨が降りましたが、以後プログラム、炊飯を左右するような雨も降らず、順調に進行ができ、又かえって涼しく、しのぎやすいキャンプでした。キャンプといえばテント。今年は安全を考え、大教会講堂にテントを張



大屋根の下で食事



講堂でテント張り



キャンプファイヤーのスタンツ

り、その中で寝ました。又炊飯場も大教会神楽北側にある大屋根の下に炊飯場、食卓テーブルをセットし、雨対策も十分にしました。キャンプパス(キャンプをする人)は、自然を感じながらの外で立つてのおつとめ、慣れないかまどで火を焚き、みんなで協力しながらの食事作り。火の明るさを感じながら、みんなで考えたスタンツ(守劇)、歌とゲームで楽しんだキャンプファイヤー。キャンプスより、一人孤独に暗闇で待つ、おぼけ役のスタッフの方が怖く、その上蚊に悩まされたきもだめし。みんなで考え工夫を凝らし、買い物か

ら始めた料理コンテスト。夏休みの宿題にもなったクラフト、水鉄砲作り。普段感じる事の少ない自然と普段の生活のありがたさを身を感じ、お互い持ち場立場で助け合いながら、生活をした2泊3日でした。

今年の野外練成会、天気を始め、病気けがもなく、御守護の中に無事終わらせていただきました。ありがとうございました。尚プログラム・食事メニューは次の通りです。

(少年会委員 掛谷 宣和)

●キャンププログラム

8月22日(金)

- 13:00 大教会集合、受付
- 30 開講式(おつとめ、育成会長さま挨拶、連絡事項)
- 14:00 テント設営
- 15:00 入村式(キャンプ長あいさつ、スタッフ紹介、オリエンテーション)
- 30 夕食準備(カレー)、夕食、後かたづけ
- 18:30 タベのつどい、一分間スピーチ、あいさつ、うた
- 19:00 タづとめ(大教会)
- 30 きもだめし
- 20:30 入浴
- 21:30 班ミーティング(おやつ)
- 22:00 スタッフミーティング
- 22:00 就寝
- 5:45 起床
- 6:00 朝づとめ、一分間スピーチ、あいさつ、うた、連絡
- 30 ひのきしん
- 7:00 朝食準備(みそ汁)、朝食、後片付け
- 9:00 プール(福山メモリアルパーク)

8月24日(日)

- 13:00 昼食(本部班支給、そうめん流し)
- 45 コンテスト買い物
- 15:00 夕食準備(料理コンテスト)、夕食、後片付け
- 18:30 タベのつどい、一分間スピーチ、あいさつ、コンテスト表彰、うた
- 19:00 タづとめ(大教会)
- 30 キャンプファイヤー
- 20:45 入浴
- 21:30 班ミーティング(おやつ)
- 22:00 スタッフミーティング
- 22:00 就寝
- 5:30 起床(荷物整理)
- 6:00 朝づとめ 一分間スピーチ、あいさつ、うた、連絡
- 30 ひのきしん
- 7:00 朝食準備、朝食、後片付け、昼食準備(ホットドッグ)、撤収、クラフト(水でつぼう)、水でつぼう遊び
- 11:30 昼食(ホットドッグ)
- 13:30 終講式、キャンプ長挨拶、参拝
- 14:00 解散

●キャンプメニュー表

8月22日(金)

- 夕食(班別)……カレーライス(米、肉、タマネギ、人参、じゃがいも、福神漬、カレールウ、フルーツポンチ(缶詰))
 - おやつ……ジュース、菓子
 - スタッフ準備品(飲物、つまみ、コーヒー、紅茶、ミルク、砂糖)
- 8月23日(土)
- 朝食(班別)……御飯、みそ汁(米、わかめ、油揚げ、味噌、だしの素、ふりかけ、漬物、卵、トマト)
 - おやつ……すいか(大教会お下がり)
 - 昼食(本部班支給)……そうめん流し(「そめん」、だし、ねぎ、おにぎり、しょうが、わさび)
 - 夕食(班別)……料理コンテスト(1班2500円、調味料本部支給)
 - おやつ……ジュース、菓子
- 8月24日(日)
- 朝食(本部班)……御飯、みそ汁(米、わかめ、油揚げ、味噌、だしの素、ふりかけ、卵)
 - 昼食(本部班)……ホットドッグ(ロールパン、ハム、チーズ、レタス、ケチャップ、マヨネーズ、牛乳、コーヒー牛乳、ジュース、フルーツ(缶詰))
 - おやつ……かき氷(氷、みつ、カップ)



参列者に御礼の挨拶

四代会長夫人

一年祭・建碑式執り行う

笠岡大教会四代会長夫人・上原せい子様的一年祭は8月30日午前11時から、大教会世話人・島村廣義本部員祭主のもと大教会祖霊殿で家族・親族・大教会役員・部内教会長・よふぼく・信者多数が参



講堂にて毛布襟付けひのきしん

毛布襟付けひのきしん

8月21日・9月4日

婦人会

婦人会笠岡支部(上原きよみ支部長)では、8月

列し執り行われた。その後、大教会墓地で建碑式が行われた。

「たすけの渦を巻き起こそう

推進のつどい」開催

「一人一人にたすけ心を」

青年会

青年会笠岡分会(上原明勇委員長)では、9月7日、中山正直青年会本部委員長を迎え、大教会で「たすけの渦を巻き起こそう推進のつどい」を開催した。教祖130年祭へ向けて青年会本部では、「たすけの渦を巻き起こそう」というスローガンを掲げている。今回のつどいは、その活動の後押しとして開かれた。当日は、遠近問わず青年会員35人が参加した。

中山委員長は自身の体験談を交えながら、おたすけの心を持って日々を通る事の大切さや、声かけの重要性を話され、最後に、笠岡分会としての心定め(一日一つ)においがけ 全会員500名の実働の完遂を促された。その後、全てが「おたすけ」に繋がるとして、「路傍講演」、「神名流し」、「ひ

21日と9月4日に詰所宿泊者・大教会信者室用の毛布襟付けひのきしんを行い、延べ約120人が参加した。

午前9時半から午後2時まで講堂・信者4号室・役員夫人室に分かれて460枚の襟付けをした。



青年会本部委員長ご挨拶

のきしん(公道のゴミひろい)」に分かれて実働した。暑い中ではあったが、それぞれのコースで参加者は勇んでつとめた。また、中山委員長も全てのコースで、参加者と同じく実働に加わった。実働後は、バーベキューでお互いの労をねぎらいながら親睦を深め、和やかなひとときを過ごした。最後に、上原委員長から「おたすけに繋がる一歩を各自で踏みだしましょう」と話があった。参加者らは一日を通して、「おたすけにおいがけ」

に対する意識を高め合った。

広島平和公園で 外国語パンフレット配布 海外部

9月8日(月)、6人で広島平和公園へにおいがけに行つて来ました。

ありがたい事にさまざまな国から来られた方が出会いました。

たとえばオーストラリア、ポーランド、ブラジル、韓国、スイス、スペイン、フランス、スウェーデン、イギリス、イタリア、ドイツ、ガーナ、メキシコなどの人に、声かけすることが出来ました。英語と日本語が分からない方がいましたが、身振り手振りでした。本当に楽しかったです。

声掛けも、にをいがけも、人をたすける事だと思ふので、神様がいつも見てくれているから心配や怖がることはありません。これからもっと頑張ります。(大教会青年 サムエル・カリウキ)

この度は大教会青年のサム君も一緒に同行してくれました。1時間で配布できた人たちは、30組

60人位でしたが、何人もの人とパンフレットを元に長い時間話が出来、お互いの名刺やメールアドレスを交換できたり、未来に繋がるにをいがけになりました。

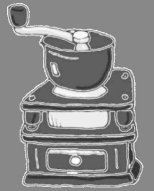
これからも楽しみに続けていただきます。

(海外部長 上原 志郎)



イタリアからの旅行者に声掛け

談話室



おとまり会を通して

嬉しかった事

亀田山分教会長 高橋 德行

今年のゴールデンウィーク中に、こんな事がありました。小学五年生になる息子の友人が、いつもの如く教会に遊びに来ていました。私は、教会内であれこれ用事をしておりましたが、ふと耳を澄ますと、裏庭の方から、座りづとめの地歌が聞こえてくるのです。声の主は、先ほどまで走り回っていた七、八人の男の子たちでした。よく見ると、拍子木に見立てた板切れを一人がたたいて、横一列になり、声高らかにおつとめをしているではありませんか。その姿は真剣そのものです。

せつかく真面目にやっているのに、冷やかしてはいけないと思い、気付かれないようにその場を離れましたが、つくづく、偉いものだと思心させられました。

また、数日後には、通りかかった二人の子供が、「会長さん、なにかお手伝いすることはありますか」と、ひのきしんを申し出てくれましたので、

十分ばかり、畑の畝づくりを手伝ってもらいました。実にうれしいことでした。

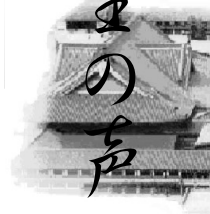
私の教会では、不定期に「おとまり会」を開いております。六月の末に実施したおとまり会では、二十一人の参加がありました。その内十九人は全く未信仰家庭の子供たちでした。本来であれば、もつと信者子弟の参加があるべきところかも知れません。その点は申し訳なく思っておりますが、また一面、これも大切な在いがけの御用の一端と自らに言い聞かせて、つとめさせて頂いております。

先ほどゴールデンウィークのひとこまを紹介しましたが、普段でも、息子の友達がやってきました。教会に上がるなり、先ず神殿で、親神様、教祖、霊様を、きちんと拍手をうつて参拝します。信仰家庭の子供は誰一人としていません。また、皆そろってから一斉に拝むのではなく、来た者から参拝して、それから遊びの輪に加わっていきま

す。そんな姿を遠巻きに眺めながら、おとまり会の効果は正に絶大なり、と思わせて頂いております。「三つ子の魂、百まで」といいます。今、こうしてご縁のあった子供たちが、将来、どんな形でお道と関わり、つながってくれることやら、と密かに夢を抱きつつ、これからもおとまり会をはじめとする少年会活動の上に、大いなる楽しみ的心

をもつて、取り組んでいきたいと思っております。

修養科生の声



修養科で感じたこと

芦常分教会 原 沙由理

この度、私は87期修養科を無事修了させて頂きました。この修養科で私は102組の1番組係としての役を頂き、3ヶ月間は組係での仕事、クラスの方々の事を第一に考えていこうと思いつらさせて頂きました。

今回、102組のクラスでは大きな身上や事情もなく、1人も欠ける事もなく修了する事ができました。振り返ってみると、私がクラスの誰かに寄りそわせてもらう中で、自分自身が心を改めさせられ、相手を通して勉強させて頂く事ばかりだったように感じます。又、役を頂いた事により他のクラスの方々と関わる機会も多く、「こんな人になりたい」と思える人にたくさん出会える事ができました。3ヶ月の中でしんどい時でも担任の先生

を始め、クラスの方々、詰所の方々と周りの人達に支えられ、無事通らせて頂く事ができました。修養科を終えてからは、おちばで感じた事を忘れず、自分の教会へ足を運び、誰かの力になって誰かをたすける事ができるように、これからも成人していきたいと思えます。ありがとうございます。

修養科を終えて

稲倉分教会 福島 節子

親神様、教祖、みたま様、ありがとうございます。教養掛の先生、会長様、同期生の方々本当に御世話に成りありがとうございます。夏の猛暑の中、こどもおちばがえりも有り、心に残るおちばの生活でした。

最初はおてふり、鳴物も出来ず不安と緊張感の中でとまどっておりましたが、先生方の御指導により、何度も繰り返し丁寧に教えていただき、少しずつ人間思考がうすれ気持ちに成りました。身上的左膝関節症も先生や同期生の方々のおさづけでいつのまにか正座出来る御守護をいただき感謝しております。

家に帰ったら「おたすけ、お願いカード」に銘記した友人、知人に自分を見ていただき、おちばのお話をしっかりさせていただき、一人でも助

かっていただけ、心をつくします。又近くの公園や老人ホームのひのきしんも、教区の方々の御指導により頑張っています。

教典で「人間はみなみな神のかしものや神のどうよふこれをしらんか」かしもの・かりもの・理が何も分かっていなかったとさんげしありのまの事を喜ばなければと深く思いました。修養科修了後、ぐち・不平・不満は絶対言ってはいけません。日々の生活に戻っても教祖伝や教典を読み返し、朝夕のおつとめ、おてふり、ひのきしんを励行し、くせ性分が取れる様努力しますので、どうぞ教祖私をお使いいただけます様お願い致します。上原先生、吉岡先生、桑本先生、渡邊先生、詰所の先生方と奥様、クラスの同期生の方々、大変御世話に成り本当にありがとうございます。

思い出

松都分教会 糸川 美枝

田植えをすませ、笠岡詰所に来て、最初の一ヶ月は長く感じました。

朝四時半ごろ起きて朝食の準備して、六時から朝づとめ。食事をして歩いて本部まで四十分くらいかかります。教養の先生二人、上原・桑本先生、私たち五人で行く道は、せみのなき声、川の流れ

る音、桑の実を食べたり。三十八母屋のひのきしんは、高い所の窓ふき、部屋の掃除、毛布入れ、トイレ掃除。フイリピン、韓国人、島根の人、色々さまざまです。日曜日の夕づとめは一番前でおつとめをするのです。すごく感激でした。朝の神殿掃除は三時ごろ起きて車でいきます。朝早いので、授業中眠くなります。こどもおちばがえりのパレードは花火が感激でした。琴の総合練習は盛大でした。車いすのひのきしんした時も車いすを押しながないで段差がある所はむつかしいなあと感じました。暑かったのでおじいさんが熱中症のようになられて洋服をゆるめて冷やしてあげました。詰所の草取りひのきしん、ジャガイモも掘り、トマト取り、トマトのめこぎ。毎月二十六日には米府の会長様、奥様が来て声をかけてくださる。ありがたいことです。

詰所の方々に送られて二十七日に来ました。夕づとめで琴をひかせていただきました。笠岡大教会の墓地にお参りさせていただき、広い土地だと感じました。食事もごちそうだし、三ヶ月色々楽しかったです。心を低くして通らせていただきたいと思えます。

帰ってからチラシ配りをしたり、草取りひのきしん、おたすけカードを書かせていただきます。おさづけの取り次ぎもさせていただきますと思えます。

教会おとまり会の報告

▼福満隊

実施日 26年7月20日～21日

参加者数 少年会員21 育成会員16 合計37

内 容 朝づとめ、夕づとめ、ひのきしん、神様のおはなし、お風呂、ゲーム、海水浴。

感想 21人中、小学1年生が7人おり、世話どりが大変でしたが神様のおはなし、おつとめは、皆、真剣につとめてくれました。

▼弥高山隊

実施日 26年8月4日～5日

参加者数 少年会員2 育成会員3 合計5

内 容 朝づとめ、夕づとめ、ひのきしん、お風呂、食事、どこかへ出かける。

▼高屋隊

実施日 26年8月5日～6日

参加者数 少年会員14 育成会員5 合計19

内 容 朝づとめ、夕づとめ、ひのきしん、神様のおはなし、お風呂、ゲーム、どこかへ出かける、食事。

感想 ほとんど勝手に遊ばせています。(朝

夕のおつとめだけは、きちつとつとめさせます。)

▼芦加茂隊

実施日 26年8月6日～7日

参加者数 少年会員11 育成会員7 合計18

内 容 朝づとめ、夕づとめ、ひのきしん、教祖のおはなし、お風呂、食事、めだか取り、花火。

感想 大雨でバーベキューが出来ないかと思いましたがお天気になり良かったです。子供達にはそれぞれそがしくおとまりしてくれる人が少なく、孫がとまってくれました。

▼廣町隊・福廣隊合同

実施日 26年8月7日～8日

参加者数 少年会員6 育成会員4 合計10

内 容 朝づとめ、夕づとめ、ひのきしん、神様のおはなし、お風呂、プール、鳴物練習、夏休みの宿題、花火、ごみ拾い。

感想 この度は、子供おちば帰りに、参加して下さった友達が参加してくれて、とても楽しみにして待ってくれました。おつとめの鳴物練習をもっとしたいと言ってくれました。何をしても楽しく素晴らしいお泊まり会でした。なんとか続けさせてもらいたいと思います。鼓笛

隊員が二人増える予定で楽しみ中です。

▼東水島隊

実施日 26年8月10日～11日

参加者数 少年会員9 育成会員5 合計14

内 容 朝づとめ、夕づとめ、ひのきしん、神様のおはなし、お風呂、どこかへ出かける、食事、紙芝居。

感想 祭典後の午後より開催したため、大変忙しかった。ほとんどの子がこどもおちばがえり参加者のため和気あいあいと楽しく過ごせました。

▼福富士隊

実施日 26年8月11日～12日

参加者数 少年会員3 育成会員3 合計6

内 容 朝づとめ、夕づとめ、ひのきしん、神様のおはなし、ゲーム、食事。

感想 高校生の息子たちが学修に行っている時に、月曜日火曜日と行いましたがまったく近い人数でビックリしましたが、少人数は少人数なりの楽しさがあり良かったと思います。神様の話を気合い入れて取り次がせて頂いたところ「長い」と不評でありました。

▼府中市隊

実施日 26年8月14日〜15日

参加者数 少年会員2 育成会員3 合計5

内容 朝づとめ、夕づとめ、ひのきしん、神様のおはなし、お風呂、ゲーム、地区の夏祭りの手伝い。

感想 子供が少ないので、あまり大きな行事が出来ないので毎回小じんまりしたものに なってしまいます。



福満隊

▼吸江隊

実施日 26年8月18日〜19日

参加者数 少年会員10 育成会員11 合計21

内容 朝づとめ、夕づとめ、ひのきしん、神様のおはなし、お風呂、ゲーム、ボーリング場、食事。

感想 婦人会の皆様には、シーツ洗い、ふとん干し、食事など、細やかに子供の世話を して頂き、誠に有り難うございました。子供達が 立派な用木に育つ事を願って居ります。



芦加茂隊

▼上下隊

実施日 26年8月22日〜23日

参加者数 少年会員27 育成会員11 合計38

内容 朝づとめ、夕づとめ、ひのきしん、神様のおはなし、お風呂、ゲーム、うた、どこかへ出かける(風呂)、食事、室内オリンピック。

感想 子供おちば帰りに行けなかった子達 が、教会おとまり会を楽しみにしてくれるので、 毎年続けようと思います。元気いっぱいの子達 なので育成会員はケガなどをさせないようにす るのに、神様を使います!! 今 年も無事に終わられて有難かった です。



福富士隊

▼鶴山隊

実施日 26年8月23日〜24

参加者数 少年会員3 育成

会員2 合計5

内容 朝づとめ、夕づとめ、ひのきしん、お風呂、花火。

感想 久しぶりのお泊まり会で、皆、喜んでくれました。有難いことです。

<年祭活動推進委員会>

○若人の集い

日 時 11月23日(日)
9:15 受付
9:45 開講
10:15 第一部:講話「メキシコでの奇跡」(仮題)
中山 仁 先生
(山名部属名陽分教会よふぼく)
・紹介ビデオ「笠岡部内の会長さん、ようぼくさん」
12:00 第二部:ふれあいクッキング 世界の料理を作りましょう
15:00 解散予定

会 場 笠岡大教会
対 象 20才~45才までの男女
参加費 500円
携行品 筆記用具
申込切 10月20日

<布 教 部>

○本部食堂ひのきしん

日 時 10月1日(水)~15日(水)
割 当 福山ブロック

○秋季大祭お帰り講話

日 時 10月25日(金)午後7時
講 師 白熊 繁一 先生(郡山部属中千住分教会長)

<婦 人 会>

○委員部長後継者講習会

日 時 10月23日(木) 午前9時 受付、9時半 開講
~ 午後3時頃 閉講予定

場 所 笠岡大教会
対 象 委員部長後継者並びに内勤の後継者
参加御供 500円
内 容 支部長挨拶、神名流し、感話、ねり合い、等
持参品 ハッピ

<青 年 会>

○中山大亮様、青年会五代会長ご就任

※8月25日、天理教青年会五代会長推戴臨時総会 開催

○五代会長就任記念 おやさとふしん青年会ひのきしん隊結成60周年記念 第九十回天理教青年会総会

日 時 10月27日(月) 午前10時
会 場 本部中庭

※記念総会への一人でも多くの参加をもって、ご就任に対する御祝とする。

立教百七十七年 八月月次祭 祭典役割表

祭主	大教会 長様
扨者	今川 昌彦
賛者	山田 敏教
指図方	浅野 明教
	吉岡 壽

講話	中島 誠治
十月講話	大教会 長様

役割	区分	地方																	
		中村 邦義	中村 道徳	横山 逸郎	大教会 長様	岡本 久善	上原 繁道	おつとめ	てをどり	菅 真一	岡崎 正治								
坐り勤		中村 邦義	中村 道徳	横山 逸郎	大教会 長様	岡本 久善	上原 繁道	おつとめ	てをどり	菅 真一	岡崎 正治	拍子木	上原 志郎	谷内 伸自	三島 涉	高木 昭祥	虫明 好美	今川 佐智子	佐藤 香苗
前半		吉岡 壽	門脇 元教	佐藤 真孝	中村 誠剛	中島 誠治	今川 昌彦	上原 順子	森本 富美子	谷内 美知子	吉岡 誠一郎	赤木 素志	山田 敏教	田林 久嗣	虫明 立生	山野 弘実	武内 正美	内海 安子	岡崎 豊子
後半		中村 剛	杉原 博之	内海 史郎	中村 邦義	岡崎 真一	岡中 隆之	門脇 加津	高木 孝子	中村 初美	浅野 明教	森本 忠平	武内 清明	上原 繁次	岡崎 輝彦	森本 忠善	笹尾 一美	横山 小智榮	三島 照美

こころの詩

笠岡に繋がる教友の方が選ばれ掲載されていましてので転載させて頂きます。おめでとございます。

▼天理教道友社発行『天理時報』より転載

▽8月31日付「時報俳壇」

・芦品分教会教人 金谷真佐代さん

梅雨明に娘のさとすつとめの理

▽8月31日付「時報歌壇」

・福満分教会前会長夫人 福島悦子さん

朝来れば

「花子とアン」をたのしみぬ

全聲ぜんろうのわれは字幕を見つつ

・海松ヶ岡分教会 池田広子さん

カーテンを透かして光る稲妻に

耳をふさぎて音を数える

▼養徳社発行『陽気』誌九月号、「道柳」より転載。今回の課題は「正」。

▽秀 詠

・東悠分教会前会長夫人 田林美智子さん

正しいと思う決断理にてらし

▼表紙写真

(吉岡輝昭かさおか編集部員)

・原稿募集・

内容 ①小随筆 ②教会・布教所の独自の活動の紹介 ③俳句・和歌・川柳 ④教会行事開催後の報告記事等々

字数 1000字前後(800字~1200字) 題名・所属教会名・氏名を明記して下さい。俳句等は一句からでも結構です。

寄稿先 下記、大教会内『かさおか』編集掛宛ドシドシご寄稿下さい。
 郵便：〒714-0066 岡山県笠岡市用之江377
 FAX：0865-66-1314
 メール：tenkasa@yahoo.co.jp
 尚、原稿はお返し致しませんので、予めご了承下さい。



八月月次祭祭文

これの笠岡大教会の神床にお鎮まり下さいませ

親神天理王命の御前に 会長上原理 一慎んで申し上げます

親神様の一列子供の陽気ぐらしを楽しみに 親心一杯の御守護とお導きのまに 日々は結構に恙なくお連れ通り下さいませ事は誠に有難く勿体ない極みでございます

しかるに陽気ぐらしの思召がわからず 我身勝手手の幸福を求めるあまり 陽気ぐらしとかけ離れてしまつていまず事は誠に残念でなりません

私共は「わかるよふむねのうちよりしやんせよ人たすけたらわがみたすかる」とのお言葉に込められた どうでも世界一列を救いたい親心にお応えすべく 日々は朝夕に御礼申し上げると共に つとめさづけによる身上事情のおたすけを通して 真実の親の思召を一人でも多くの人に伝え広めたいものとたすけ一条の御用の上につとめ励ませて頂いております

その中にも今日の吉日は 理のお許しを戴いた月に一度の御祭日でございますので 只今からおつとめ奉仕人一同 喜びと感謝とたすけ心も一人に 明るく陽気に勇んで坐りつとめてをどりを つとめて 八月の月次祭を執り行わせて頂きます 御前には残暑厳しい中も厭わず 遠近を問わず寄り集いました道の子供達が四万九百三十四枚のおたすけお願ひカードを持ち寄り より一層のたすけを願うと共に 日頃の御高恩に改めてお礼申し上げる状を御覧下さいまして 親神様にもお勇み下さいませようお願ひ申し上げます

さて今月の子供おちばかえりも 十日間の日程を恙なくお連れ通り誠に有難うございました お陰で 千三百八十名の参加者も事故怪我もなく 子供達も笑顔一杯で過ごす事が出来ました 続いての英語講習会も台風が近づく中ではありましたが滞りなくつとめる事が出来 三十五名の参加者も喜び心一杯につとめさせて頂きました 又学生生徒修養会にも 十八名の高校生が参加し 大変有意義な学修生活を過ごさせて頂き 道の後継者育成に期待と確信を持たせて頂く事が出来ました 有難うございました 明日からの三日間は少年会のキャンプを行わせて頂きます 何卒事故怪我等無く喜び心一杯にお連れ通りの程をお願ひ申し上げます

又来月にはをいがけ強調月と位置づけ 月末三日間は全教一斉にをいがけデーとしてつとめさせて頂きます 年祭活動二年目 残された四ヶ月悔いの残らないよう たすけ一条に邁進する足掛かりとさせて頂く所存でございます

何卒親神様には 旬の理を生かして世界一列救きたいとの親心にお応えする皆の真実誠の心をお受け取り下さいまして 万たすけの上にも尚も自由の御守護を賜り 真実の親心に触れ 一列兄弟の理に目覚める人が弥増して 互いにたすけ合う陽気ぐらしの世の状に 一日も早くお導き下さいませよう 一同と共に慎んでお願ひ申し上げます

登殿参列

◎第7回

立教177年8月26日

渡邊隆夫(神昭)、枝廣隆文(東福山)、掛谷和由(福南)、藤井治喜(福節)、下田孝徳(行勝)、橋高祐高(國須)、桑本光則(上吉野)。



第七回 登殿参列



大教会だより

|| 辞令 ||

立教177年8月21日付
准承事待遇 藤本 芳久

|| 教会指令 ||

◎任命願

大恵山 分教会
*前任 瀬藤 教雄
*新任 瀬藤 友昭



瀬藤友昭氏

☆奉告祭 立教177年8月26日
立教177年11月3日承認

◎第八七八期修養科

自 立教177年6月1日
至 立教177年8月27日

*教養掛

三ヶ月間 上原 浩

(大教会准承事)

一ヶ月目 吉岡 孝彦
(青品分教会長)

二ヶ月目 桑本 光則
(上吉野分教会長)

三ヶ月目 渡邊 隆夫
(大教会准承事
神昭分教会長)

*修了者

芦常 原 紗由理

稲倉 福島 節子

松都 糸川 久美枝

◎教人資格講習会修了者(全期)

立教177年9月10日終講

大恵山 瀬藤 大喜

◎立教177年委員長講習会

第3次 9月10日 20人参加

第4次 9月11日 28人参加

第5次 9月12日 20人参加

▼本年8月21日発行の『かさおか
第53巻第8号』8ページ中段写

真の説明文『親孝心』の喜び」
を『親孝心』の喜び」に訂正し
ます。

▼平成25年7月21日発行の『笠岡大

教会 部内名称録』15ページに掲
載の甲井分教会のファックス番号
を左記の通り訂正願います。

FAX 0847-25-5281

計報

枝廣茂市氏

東福山分教会初代会長

九月十四日出直されました。

享年 百一才



食事とカラオケの断れない招待を
受けた。縁のある老人ホームの関係
者だ。カラオケ店へ行くのは、高校

の同窓会の二次会以来の本当の久し
ぶり。7人の小団体。予約制のお店
でおいしい食事をいただく。ビール
付きでなかなかいい。さて、カラオ
ケ店へ。なんとビール飲み放題だつ
た。今頃は進んでいるんだなあ。初
めは遠慮しながら飲んでいたが、酔
いも進むと遠慮が無くなった。ぐい
ぐい飲む。結局、中ジョッキで4
杯……。皆さんにはギター得意の親
父ギャグ好きとのイメージにこれか
らは「飲み助」が加わるのかな？
駄目だこりゃ。皆さんは飲まず歌う。
すごく上手い。そのはずで皆、カラ
オケのグループで毎週歌っているか
らだ。驚くのは七十才を大分越えて
いるのに私の知らない新曲を次々に
歌うことだ。聞けばわざわざCDを
買って練習しているとのこと。私な
どは古い演歌、昭和時代が中心だ。
しかし酔って負けずに歌う。私は招
待された側なので拍手が多い。大分、
お義理があるのかな？ 実際に歌は
上手くない。でも食事と歌で十分に
楽しんだ。有難いことだ。次の招待
はいったらう？

(ひ)

昭和47年 (1972年) 立教135年

- 4 . 4 小島分教会附属建物増築
- 4 . 26 笠尋分教会附属建物増築
- 5 . 1 婦人会会長様 松村みちよ、田辺おふさ両先生を迎え笠岡支部第十回総会(二千人)
- 5 . 21 神殿奉仕者心得及び要領制定
- ・ 神殿奉仕中は一身一家の事は勿論の事雑務にとられる事なく奉仕に専念する
- ・ 神殿奉仕者は奉仕日前日夕づつと前迄に大教会へ到着、奉仕日夕づつとめ迄とする
- ・ 奉仕者は帰会後直ちに大教会長様に挨拶、備え付け奉仕簿に記載する
- ・ 奉仕者は朝つとめより夕つとめ迄の間、三十分または一時間交替で神前所定の場所に着座奉仕する。祭典日も同じ
- ・ 着座奉仕中は所定の教内書以外の読書又は他人との雑談はしない
- ・ 結界内には教服 お掃除用白衣以外の服装で入らない
- ・ 一般参拝者(子供を含む)は結界内に入らないように、又子供など結果を踏いで遊ぶ者がある時は注意する

青年会 岡本久善
少年会 岡崎真琴
大教会史編集委員会 主任・岸本敏明 次長・武内清 相談役・岡崎幸逸
常任委員 上原豊明 今川昌夫 藤井憲男 高田通昭 岡崎真澄 赤木利行 上原繁道
委員 杉原正夫 岡崎和夫 岡崎憲明 森分偉史 三阪道輝 平盛集美 吉岡智三 佐藤主計
山野繁樹 三島陽祐 三代昌 高島直道 渡辺真次

昭和47年 (1972年) 立教135年

- 4 . 1 大教会機構人事発表(評令交付は六月二十二日)
- 神事部 岡崎幸逸 中島宇一 今川昌弘 河原節喜 大平太郎 田林志計実
- 庶務部 高田通昭 佐藤道孝 森本忠平 岡本豊明 藤井明 秀善善敬 岡田誠 高島直道
- 国内布教部 武内清 谷内信美 中村英夫 青木啓司 竹本勘市 吉岡智三 時宗一善 三代正道
- 海外伝道部 岸本敏明 上原豊明 田中一之 上原真雄 浅野官宏 原田義徳 鳥越祥典 宮本泰徳 高木昭祥 吉岡孝彦 三代温生
- 会長室 高田通昭 内海柱
- 史料部 藤井憲男 岡崎真澄 門脇誠教 上原繁道
- 管理部 浅野明男 三島材二 平井正雄 杉原正夫 三島克巳 渡辺定夫 橋本正之
- 会計部 岡本久則 武内清
- 輔導掛 谷内信美 岡崎輝夫 岡崎幸逸 宮本友二 藤井憲男 浅野和芳 高田通昭 赤木利行 虫明昌平 田中一之 門脇誠教 岡崎真秀 平井正雄 杉原正夫
- かさおか編集掛 赤木利行 谷内信自 岡崎和夫
- 輸送掛 虫明昌平 三島克巳 赤木利行 岡本久善 森本忠平 香取満 三宅真美 岡本豊明
- 三阪道輝 掛谷和由 藤本章 佐藤主計 豊田道人 渡辺定夫 三代昌 下田輝夫
- 詰所部 今川昌夫 中村邦義 岡崎孝志 今川昌直
- 旧大教会 飯尾保人
- 婦人会 上原せい子